

社会保障研究所日誌（平成 2.4～平成 3.3）

平成 2.4.5 研究課題Ⅰ 福祉国家の政府間関係——社会保障の役割分担——（第1回）

打ち合わせ会 研究会の進め方等について

4.17 定例役員会（第260回）

4.24 研究課題Ⅱ ヴィネット方式のアンケート調査による適正な年金給付額の推計（第1回）

打ち合わせ会 研究会の進め方等について

5.16 定例役員会（第261回）

5.17 社会保障給付費分析（第1回）

準備打ち合わせ会 「社会保障給付費」推計事業の発展方策について

5.18 研究課題Ⅰ 福祉国家の政府間関係——社会保障の役割分担——（第2回）

報告内容と報告者「社会保障の権限委譲問題」厚生省社会局庶務課課長補佐 唐澤 剛

5.29 研究課題Ⅳ 外国人労働者と社会保障（第1回）

報告内容と報告者「1993年 EC 統合と外国人労働者問題」津田塾大学教授 梶田孝道

5.31 政策研究会（第1回）

報告内容と報告者「最近のスウェーデンの社会保障」ストックホルム大学法学部講師 竹崎 孜

6.5 研究課題Ⅲ 女性の経済的自立と社会保障（第1回）

打ち合わせ会 研究会の進め方等について

6.12 定例役員会（第262回）

6.26 研究課題Ⅱ ヴィネット方式のアンケート調査による適正な年金給付額の推計（第2回）

報告内容と報告者「ヴィネット調査の概要と調査票の設計」社会保障研究所研究員 織田輝哉

6.28 研究課題Ⅳ 外国人労働者と社会保障（第2回）

報告内容と報告者「外国人労働者問題と厚生行政の課題」厚生省大臣官房総務課課長補佐 河 幹夫、厚生省大臣官房総務課係員 高橋俊之

同 社会保障給付費分析（第2回）

報告内容と報告者「社会保障費に関する総合的研

究について」社会保障研究所長 宮澤健一、「社会保障費用の収入構造分析について」社会保障研究所主任研究員 曾原利満

6.29 研究課題Ⅰ 福祉国家の政府間関係——社会保障の役割分担——（第3回）

報告内容と報告者「社会保障における国・地方の分担」地方自治総合研究所研究員 辻山幸宣

7.10 定例合同役員会（第263回）

7.12 社会保障研究国際交流セミナー（第1回）

<全国社会福祉協議会>

テーマ「ノンプロフィット・セクターとアメリカの市民社会」

講師 米国アーバン・インスティテュート研究員 上野真城子

7.19 政策研究会（第2回）

報告内容と報告者「社会福祉改革のねらいと今後の課題」厚生省社会局国民健康保険課長 辻 哲夫

7.26 研究課題Ⅳ 外国人労働者と社会保障（第3回）

報告内容と報告者「外国人労働者の抱える精神的ストレスおよび生活適応について——3つの実態調査結果の分析」東京大学助手 山崎喜比古、「日米年金通算のあり方について」社会保障研究所研究部長 堀 勝洋

7.31 研究課題Ⅲ 女性の経済的自立と社会保障（第2回）

報告内容と報告者「家族法と家族政策からみた女性の地位」東京大学社会科学研究所教授 利谷信義

9.4 研究課題Ⅲ 女性の経済的自立と社会保障（第3回）

報告内容と報告者「女性の就労パターンの3ヵ国比較」亜細亜大学助教授 大沢真知子、「近代家族とフェミニズム」同志社女子大学専任講師 落合恵美子

9.13 社会保障費収支分析（社会保障給付費分析を改称）（第3回）

報告内容と報告者「社会保障費長期統計の収支分析とデータ整理の方法について」社会保障研究所主任研究員 曾原利満

9.21 研究課題Ⅰ 福祉国家の政府間関係——社会保障の役割分担——（第4回）

- 報告内容と報告者「集権分権論再考」中央大学教授 今村都南雄, 社会保障研究所研究員 武智秀之
- 9.25 定例役員会 (第 264 回)
- 同 研究課題Ⅳ 外国人労働者と社会保障 (第 4 回)
- 報告内容と報告者「アジア途上国の経済発展と移民労働」社会保障研究所研究員 栗沢尚志
- 同 機関誌編集委員会<東海大学校友会館>
- 9.27 研究課題Ⅱ ヴィネット方式のアンケート調査による適正な年金給付額の推計 (第 3 回)
- 報告内容と報告者「調査票の試案について」社会保障研究所研究員 塚原康博
10. 2 研究課題Ⅲ 女性の経済的自立と社会保障 (第 4 回)
- 報告内容と報告者「西ドイツにおける女性の生活保障」大阪府立大学専任講師 本澤巳代子
10. 5 社会保障費に関する国際比較調査 (第 1 回)
- 報告内容と報告者「フランスの社会保障費」千葉大学教授 藤井良治
10. 9 定例役員会 (第 265 回)
- 10.23 社会保障費に関する国際比較調査 (第 2 回)
- 報告内容と報告者「スウェーデンの社会保障費」聖学院大学教授 城戸喜子
- 10.25 社会保障費収支分析 (第 4 回)
- 報告内容と報告者「社会保障費長期統計資料について」厚生省政策課課長補佐 稲垣誠一
- 10.26 研究課題Ⅰ 福祉国家の政府間関係——社会保障の役割分担—— (第 5 回)
- 報告内容と報告者「国の地方財政対策と地方財政の運営実態」中央大学教授 御船 洋
- 10.30 研究課題Ⅳ 外国人労働者と社会保障 (第 5 回)
- 報告内容と報告者「移民労働者の地理的集中と住宅問題——西ヨーロッパ諸国の経験——」社会保障研究所研究員 下平好博
11. 6 研究課題Ⅲ 女性の経済的自立と社会保障 (第 5 回)
- 報告内容と報告者「ソ連における女性の経済的自立および社会保障」東京大学社会科学研究所助教授 小森田秋夫
11. 6~9 社会保障研究所基礎講座 (第 26 回)<こまばエミナース>
- 講座内容と講師名「厚生行政の課題」厚生省大臣官房政策課長 佐野利昭, 「高齢化産業社会における社会保障」社会保障研究所長 宮澤健一, 「医療制度の改革と課題」厚生省健康政策局総務課長 小沢壮六, 「人口と社会保障」日本大学人口問題研究所教授 小川直宏, 「国保改革と老人保健」千葉大学教授 地主重美, 「年金制度の課題」慶応義塾大学教授 庭田範秋, 「住宅と社会保障」社会保障研究所主任研究員 大本圭野, 「社会福祉の改革と課題」社会保障研究所研究部長 堀 勝洋, 「社会保障の国際的動向」聖学院大学教授 城戸喜子, 「小松市の健康長寿のまちづくり」小松市高齢化対策室参事 西村 淳
- 11.20 社会保障費に関する国際比較調査 (第 3 回)
- 報告内容と報告者「西ドイツの社会保障費」公衆衛生院社会保障室長 府川哲夫
- 11.27 公開研究報告会 (第 29 回)<健保会館>
- テーマ「21世紀の年金制度と健康政策」
- 報告内容と報告者「公的年金制度成熟時の給付と負担」人口問題研究所人口統計学研修室長 花田 恭, 「公的年金制度の長期的安定のための方策」社会保障研究所研究部長 堀 勝洋, 「21 世紀の健康づくりと政策的妥当性」厚生省児童家庭局母子衛生課長 高原亮治, 「健康増進政策の成果と課題」社会保障研究所研究部長 堀 勝洋
- 司会 社会保障研究所長 宮澤健一
- 11.28 研究課題Ⅰ 福祉国家の政府間関係——社会保障の役割分担—— (第 6 回)
- 報告内容と報告者「政府間関係論の社会的視角」武蔵大学専任講師 藤村正之
12. 4 政策研究会 (第 3 回)
- 報告内容と報告者「スウェーデンの老人福祉と家族」スウェーデン・イエンシェピング老年学研究所教授 Dr. Gerd Sundstrom
12. 6 社会保障費収支分析 (第 5 回)
- 報告内容と報告者「社会保障制度審議会の社会保障総費用と ILO 基準社会保障費用の比較」および「ILO 基準社会保障費用長期統計の整備状況中間報告」社会保障研究所主任研究員 曾原利満
- 「平石長久氏の共済新報論文『社会保障給付費の報告』」自由討論
12. 7 リーディングス「日本の社会保障」(総論) (第 1 回)
- 12.11 定例合同役員会 (第 266 回)

12.13 国際交流事業海外出張報告会 (第1回)

報告内容と報告者「フランス・スペインにおける住宅国際会議等について」社会保障研究所主任研究員 大本圭野、「ベルギー・スウェーデン・オランダの老人福祉等に関する研究交流について」社会保障研究所主任研究員 三上芙美子

12.14 社会保障費に関する国際比較調査 (第4回)

報告内容と報告者「アメリカの社会保障費」東京大学社会科学研究所助教授 渋谷博史

12.20 リーディングス「日本の社会保障」(年金) (第2回)

12.25 研究課題Ⅲ 女性の経済的自立と社会保障 (第6回)

報告内容と報告者「アメリカにおける家族政策と女性の経済的自立」茨城大学人文学部講師 渋谷敦司

12.26 リーディングス「日本の社会保障」(医療) (第3回)

平成 3. 1. 8 研究課題Ⅲ 女性の経済的自立と社会保障 (第7回)

報告内容と報告者「女性と老人介護」お茶の水女子大学助教授 袖井孝子、「女性の年金権」追手門学院大学助教授 井上久子

1.17 定例合同役員会 (第267回)

1.21 リーディングス「日本の社会保障」(社会福祉) (第4回)

1.21 社会保障研究国際交流セミナー (第2回) <健保会館>

テーマ「1990年代のソーシャル・ポリシー」
講師 英国グラスゴー大学教授 ディビッド・ドニソン
通訳 東京都立大学教授 星野信也

1.25 研究課題Ⅰ 福祉国家の政府間関係——社会保障の役割分担—— (第7回)

報告内容と報告者「社会福祉支出決定メカニズムの計量分析——東京都の自治体を対象として——」社会保障研究所研究員 塚原康博

同 社会保障トップセミナー (第3回) <こまばエミナース>

講演「今後の社会保障の展望と民間企業の役割」年金福祉事業団理事長 幸田正孝
パネルディスカッション「社会保障と民間ビジネス」社会保障研究所研究部長 堀 勝洋, 厚生大臣官房政策課調査室長兼地域振興室長 角田博道, 慶応義塾大学助教授 田中 滋, 日本経済新聞論説委員 渡辺俊介, ニッセイ基礎研究所生活研究部長 小林隆三

1.29 研究課題Ⅳ 外国人労働者と社会保障 (第6回)

報告内容と報告者「ドイツ統一後の社会福祉の抱える問題」厚生省社会局社会福祉専門官 柄本一三郎

同 社会保障費に関する国際比較調査 (第5回)

報告内容と報告者「イギリスの社会保障費」国立国会図書館調査立法及び考査局社会労働課主査 岩間大和子

1.31 研究課題Ⅱ ヴィネット方式のアンケート調査による適正な年金給付額の推計 (第4回)

報告内容と報告者「予備調査の結果について」社会保障研究所研究員 織田輝哉

2. 1 政策研究会 (第4回)

報告内容と報告者「介護対策検討会の報告について」厚生省大臣官房企画官 柴田雅人

2. 6 社会保障研究所シンポジウム (第25回) <健保会館>

テーマ「社会保障の新しい財源政策」
レポート 上智大学助教授 山崎泰彦, 京都大学助教授 西村周三, 東京大学教授 貝塚啓明
コメント 東京大学教授 宮島 洋, 慶応義塾大学教授 庭田範秋

司会 社会保障研究所長 宮澤健一

2.12 国際交流事業海外出張報告会 (第2回)

「アメリカにおける発展途上国の人的資源に関する研究」社会保障研究所研究員 粟沢尚志, 「イギリス・オランダにおける移民労働者問題に関する調査」社会保障研究所研究員 下村好博

2.14 政策研究会 (第5回)

報告内容と報告者「スウェーデンにおける民営化の動き」リンシェーピング大学助教授 O. アンベッケン

2.19 定例役員会 (第268回)

2.21 研究評価委員会

3. 7 研究課題Ⅱ ヴィネット方式のアンケート調査による適正な年金給付額の推計 (第5回)

報告内容「本調査の打ち合わせ」

3. 8 研究課題Ⅳ 外国人労働者と社会保障 (第7回)

報告内容と報告者「国際間労働移動と年金制度」奈良女子大学教授 木村陽子

同 研究課題Ⅰ 福祉国家の政府間関係——社会保障の役割分担—— (第8回)

報告内容と報告者「イギリスにおける社会政策のプライバタイゼーション」中央大学助教授 武川正吾